いずみおおつ健康食育計画の推進について

泉大津市を取り巻く現状と課題

【統計資料にみる現状】

健康寿命・平均寿命との差

●大阪府に比べて平均寿命との差（健康でない期間）は男女ともに短くなっています。

「健康寿命」（泉大津）男 78.98　女 83.64　（大阪）男 78.39　女 82.67

「平均寿命との差」（泉大津）男 1.41 年　女 2.86 年

（大阪）　男 1.72 年　女 3.72 年

【アンケート調査結果等にみる現状】

けんしんの受診状況

●職場や市の健康診断・人間ドックの受診状況では、壮年期は７割以上の受診率に対し、青年期・高齢期は ６ 割程度となっており、「受診方法や場所がわからない」などの割合も高く、健康診査の重要性や受診方法について周知していく必要があります。

【第２次計画の評価・検証】

◆第２次健康泉大津 21 計画《重点施策の評価指標》全 42 指標
「重点施策２　子育て世代の健康づくりの推進」では目標達成の項目が多く、睡眠やストレス解消などの部分で悪化の項目が多くなっています。

◆第２次泉大津市食育推進計画《重点施策の評価指標》全 46 指標
言葉の認知や情報収集の部分では目標達成の項目が多く、実践活動の部分では変化なし・悪化の項目がやや多くなっています。

計画の基本的な方向　・健康づくりの施策と取り組み

【基本理念】
誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり

【全体目標】
健康と食をつむいで 健康寿命をのばす

【基本方針】
（1）がん、生活習慣病、認知症予防の推進　（2）食の体験活動を通した食育の推進
（3）健康情報を取得できる環境づくりの基盤整備

“つながる”健康づくり

(1)健康意識を高めるための環境づくり

(2)けんしんを受けやすい環境づくり

(3)健康づくりや食に関する相談をしやすい環境づくり

ライフステージ・基本目標	行政等の取り組み	市民・団体・企業等の役割	主な指標項目			現状値※1（R1）	令和６年度目標
妊娠・出産・乳幼児期（0～5 歳） **～未来に向けた親子の健康づくり～**	・妊娠届出時の面接・保健指導 ・妊産婦及び乳幼児健康診査 ・妊産婦及び乳幼児訪問指導 ・体験活動を通じた食育の推進 ・食に関する情報発信 ・健康診断、身体測定 ・むし歯予防 ・給食を利用した食育の推進	☆妊婦健診・乳幼児健診を積極的に受けよう。 ☆家族や地域が協力し、孤立した育児を防ごう。 ☆規則正しい生活リズムを身につけ、健康な身体づくりに努めよう。 ☆子どもや妊婦に受動喫煙させない行動をとろう。 ☆子育て家庭の孤立を防ぎ、みんなで健やかな心を育みましょう。	乳幼児健診の受診率	4 か月児		97.6%(H30)	98%
				1 歳６か月児		96.1%(H30)	97%
				3 歳６か月児		92.8%(H30)	95%
			３歳６か月児のむし歯保有率			14.0%(H30)	12%
			たばこを吸っていない、または子どもがいる場所では吸わない保護者の割合			90.4%	95%
学童・思春期（6～19 歳） **～健康な〝こころとからだ〟ゲットだぜ！～**	・健康管理と意識啓発 ・生活習慣改善に向けた指導 ・正しい食習慣への取り組み ・健康教育の推進 ・体験活動を通じた食育の推進 ・健康づくりや食育の情報発信 ・「食」への興味・関心の育成、食文化への理解の推進	☆自分の健康に関心を持とう。 ☆早寝・早起き・朝ごはんに取り組もう。 ☆食事のリズムを整え、健康的な食生活を送ろう。 ☆食の体験活動を通して、食の世界を広げよう。 ☆未成年者に飲酒させない、たばこの煙を吸わせないまちづくりをしましょう。 ☆子どもたちが食に関する体験活動ができるよう、機会や場所を提供しましょう。	主食を含む朝食をほぼ毎日食べている子どもの割合	小学生		83.0%	95%
				中学生		82.7%	
			食育に関心を持っている子どもの割合	小学校		56.1%	70%
				中学校		42.4%	
			むし歯のある子どもの割合	6 歳		34.7%(H30)	33%
				12 歳		32.1%(H30)	30%
青・壮年期（20～64 歳） **～明日の自分へ健康貯蓄～**	・けんしん環境の整備 ・各種けんしんの実施・受診勧奨 ・健診後の保健指導 ・子育て・働く世代への健康づくり ・出張型健康相談・健康教育「おでかけ保健室」 ・食や健康づくりボランティアの人材育成や活動支援 ・健康づくりや食育の情報発信	☆食事のバランスと適量を知り、適度に運動して適正体重を維持しよう。 ☆定期的にけんしんを受診し、自分の健康状態を確認しよう。 ☆睡眠を十分にとり、ストレスと上手につきあおう。 ☆生涯教育や福祉、防災等、地域活動の中で健康づくり活動を広げましょう。 ☆禁煙・受動喫煙防止に取り組みましょう。	40～60 歳代の肥満者割合	男性		43.1%	39%
				女性		14.8%	13%
			職場や市の健康診断・人間ドックの受診率	青年期	男性	65.8%	70%
					女性	59.0%	
				壮年期	男性	76.8%	80%
					女性	75.3%	
高齢期（65 歳以上） **～無理なく楽しみながら健康づくり～**	・各種けんしんの実施・受診勧奨 ・健診後の保健指導 ・がん検診によるがんの早期発見 ・出張型健康相談・健康教育「おでかけ保健室」 ・重症化予防 ・介護予防に向けた取り組み ・口腔機能の維持に向けた取り組み ・地域で取り組む健康づくりの推進	☆家族や地域との交流を大切にしよう。 ☆いつまでも食べたいものを食べられるよう、口腔ケアに取り組もう。 ☆困ったことがあった時は、早めに相談しよう。 ☆適量飲酒、禁煙に取り組もう。 ☆行事やイベントについて、参加の呼びかけをしましょう。 ☆一人暮らしの高齢者、閉じこもりがちの高齢者に声をかけ、地域で温かく見守りましょう。	年に 1 回以上歯科健診を受けている人の割合	男性		44.2%	50%
				女性		60.3%	65%
			喫煙率	男性		22.5%	20%
				女性		8.0%	5%
			睡眠で休養がとれていない人の割合			17.3%	15%
			困った時に相談できる人がいない人の割合			22.6%	20%
			地域活動や地域の行事に参加している人の割合			28.7%	30%

※1：現状値の数値は、市民及び保護者の合算数値を掲載しています。